小動物用握力メータ



薬物や神経障害による握力の影響を測ります

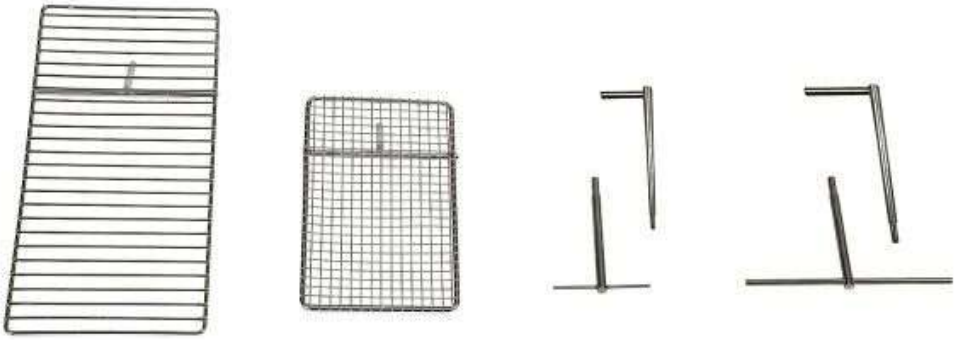
適用研究分野：神経機能、運動機能等

げっ歯動物の最大握力を測定することによって神経筋機能を評価します。この試験は「神経行動毒性を評価する機能的観察総合評価法（Functional ObservationalBattery：FOB）」の1 つであり、握力が変化した場合に運動神経毒性があると見なされます。



動物を金属グリッドまたはT字バーにつかまらせ、水平面に沿って後方に引っ張ります。動物が（グリッドやバーから）肢を放す直前にグリッドやバーにかかっていた力が、「最大張力」として記録されます。フットスイッチにより、ハンドフリーでゼロ補正を行えます。

使用するグリッドの種類（グリッド/バー/L字バー）によっては、前肢、後肢、左右片肢での握力測定が可能です。また、アクセサリーを交換するだけで、ラットとマウスの両方に対応できます!



グリッド/バー各種。左からラット用グリッド、マウス用グリッド、マウス用バー/Tバー、ラット用バー/Tバー

標準構成

•ディスプレイ装置
•金属製スタンド
•フットスイッチ
•グリッド、またはバー（いずれか１つ）

測定項目

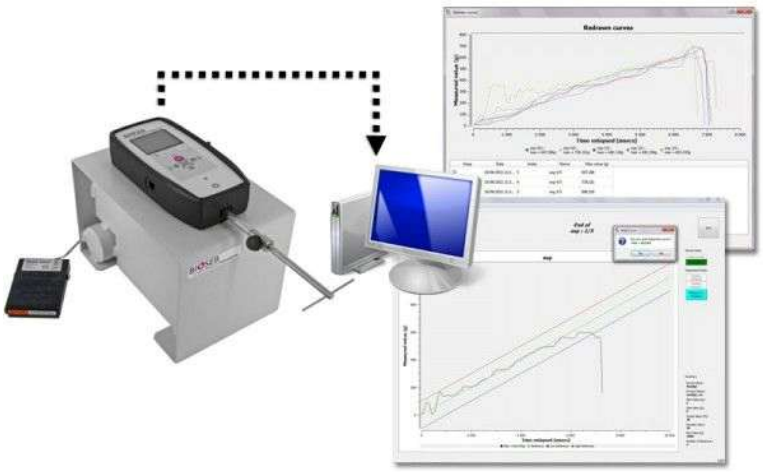
•前肢と後肢の最大握力

BIOSEB

仕様

センサー感度	最大100回測定分
サンプリング速度	1000 Hz
測定範囲	0～2500 g (BIO-GS4-50Nは0~5000 g)
分解能	0.1 g
精度	フルスケールの0.1 %
データ出力	USB
メモリー容量	最大500件
材質	ステンレス（グリッド）
電源	AC 110/220 V / バッテリー駆動最大15時間
寸法（グリッド各種）	W100 x D160 mm 傾き30°
寸法（シングルシステム）	W400 x D180 x H200 mm

型式	品名
BIO-GS4	握力メータ（ラット/ マウス用） グリッド/ バー x1（購入時に指定）
BIO-GS4-50N	握力メータ（大きいラット用） グリッド/ バー x1（購入時に指定）
オプション	
BIO-GRIPBR	ラット用追加バー（前肢/後肢）
BIO-GRIPBS	マウス用追加バー（前肢/後肢）
BIO-GRIPBR-HALF	ラット用追加L字バー（左右片肢）
BIO-GRIPBS-HALF	マウス用追加L字バー（左右片肢）
BIO-GRIPGR	ラット用追加グリッド（四肢）
BIO-GRIPGS	マウス用追加グリッド（前肢/後肢）
BIO-GS3-CONTROL	BIO-CS4用メンテナンスキット
BIO-CIS2	BIO-CISソフトウェアV2



ソフトウェア接続で、測定の圧力波形を表示！

オプションのBIO-CISソフトウェアと接続することで、測定中の圧力波形をリアルタイムに表示（500Hz）できます。力のかかり具合を可視化することで、同一実験者の試行間の再現性や、実験者間の再現性の向上に役立てます。

バイオリサーチセンター株式会社 www.brck.co.jp sales@brck.co.jp

本　　社　〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉2-28-24 東和高岳ビル4F　TEL 052-932-6421　FAX 052-932-6755
東京支店　〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-7-1 瀬木ビル2F　TEL 03-3861-7021　FAX 03-3861-7022
大阪営業所　〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル2F　TEL 06-6305-2130　FAX 06-6305-2132
福岡営業所　〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津1-14-1 FRCビル4F　TEL 092-626-7211　FAX 092-626-7315
仙台営業所　〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町5-2-10 卸町斎喜ビル 208　TEL 022-290-9352　FAX 022-290-9353